

[illegible]

設計内訳書（七ヶ浜縦断線）

工事名	令和7年度 七ヶ浜縦断線舗装工事				事業区分 工事区分	道路新設・改築 舗装	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路修繕							
		式	1				
舗装工							
		式	1				
舗装版撤去工							
		式	1				
舗装版切断	舗装版種別:アスファルト舗装版, 舗装厚:80mm						単 1号
		m	150				
路面切削工							
		式	1				
路面切削	施工区分・平均切削深さ:全面切削6cmを超え12cm以下, 段差すりつけ撤去作業:無し						単 2号
		m2	1,090				
穀運搬(路面切削)	穀種別:アスファルト舗装						単 3号
		m3	87				
穀処分	穀種別:アスファルト穀						単 4号
		m3	87				
路上再生工							
		式	1				
路上路盤再生工	混合深さ:20cm以下(10cm), 混合乳剤, 養生あり, 砂散布有り						単 5号
		m2	1,090				
路盤すきとり工	路盤高さ調整(t=3cm程度)						単 6号
		m2	1,090				
積込運搬処分	すきとり土砂						単 7号
		m3	30				
舗装打換え工							
		式	1				

設計内訳書（七ヶ浜縦断線）

工事名	令和7年度 七ヶ浜縦断線舗装工事				事業区分 工事区分	道路新設・改築 舗装	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
上層路盤	路盤材種別:路盤材(瀝青安定処理材各種), 路盤材規格:再生As安定処理, 仕上り厚:60mm						単 8号
		m2	1,090				
インターロッキングブロック舗装	ブロック厚,t=8cm 砂基礎有, t=2cm, 直線配置						単 9号
		m2	1,090				
排水構造物工							
		式	1				
集水柵・マンホール工							
		式	1				
プレキャストマンホール	設置, 蓋・調整シタ						単 10号
		箇所	1				
区画線工							
		式	1				
区画線工							
		式	1				
ペイント式区画線	施工方法区分:ペイント式 水性型, 規格・仕様区分:実線 15cm, 塗料規格:常温						単 11号
		m	530				
ペイント式区画線	施工方法区分:ペイント式 水性型, 規格・仕様区分:破線 15cm, 塗料規格:常温						単 12号
		m	24				
ペイント式区画線	施工方法区分:ペイント式 水性型, 規格・仕様区分:実線 30cm, 塗料規格:常温						単 13号
		m	120				
ペイント式区画線	施工方法区分:ペイント式 水性型, 規格・仕様区分:実線 45cm, 塗料規格:常温						単 14号
		m	200				
構造物撤去工							
		式	1				
排水構造物撤去工							
		式	1				

設計内訳書（七ヶ浜縦断線）

工事名	令和7年度 七ヶ浜縦断線舗装工事				事業区分 工事区分	道路新設・改築 舗装	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
集水樹撤去							単 15号
		基	1				
仮設工							
		式	1				
工事用道路工							
		式	1				
仮設舗装	砕石（発生材）舗装, t=10cm						単 16号
		m2	1,090				
掘削	既設仮設舗装, t=12cm						単 17号
		m3	130				
掘削	仮設舗装（本工事施行分）, t=10cm						単 18号
		m3	110				
整地	敷均し						単 19号
		m3	130				
仮排水工							
		式	1				
仮表面排水復旧	砂付補修						単 20号
		箇所	27				
交通管理工							
		式	1				
交通誘導警備員							単 21号
		人日					
直接工事費							
		式	1				
共通仮設							
		式	1				

設計内訳書（七ヶ浜縦断線）

工事名	令和7年度 七ヶ浜縦断線舗装工事				事業区分 工事区分	道路新設・改築 舗装	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
共通仮設費							
		式	1				
技術管理費							
		式	1				
土壌分析試験費	六価クロム溶出試験						単 22号
		検体	1				
共通仮設費（率計上）							
		式	1				
純工事費							
		式	1				
現場管理費							
		式	1				
工事原価							
		式	1				
一般管理費等							
		式	1				
工事価格							
		式	1				
消費税額及び地方消費税額							
		式	1				
工事費計							
		式	1				

1 次単価表

						単価使用年月	2025. 09
						歩掛適用年月	2025. 09
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0
単 1号	舗装版切断	舗装版種別:アスファルト舗装版, 舗装厚:80mm	単位	m	単位数量	1	単価
名称・規格			単位	数量	単価	金額	摘要
舗装版切断							
			m	1			
合計							
単価							円/m

1 次単価表

						単価使用年月	2025. 09
						歩掛適用年月	2025. 09
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0
単 2号	路面切削	施工区分・平均切削深さ:全面切削6cmを超え12cm以下, 段差すりつけ撤去作業:無し	単位	m2	単位数量	1	単価
名称・規格			単位	数量	単価	金額	摘要
路面切削							
			m2	1			
合計							
単価							円/m2

- 5 -

七ヶ浜町

1 次単価表

						単価使用年月	2025. 09
						歩掛適用年月	2025. 09
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0
単 3号	殻運搬(路面切削)	殻種別:アスファルト舗装	単位	m3	単位数量	1	単価
名称・規格			単位	数量	単価	金額	摘要
殻運搬(路面切削)							
			m3	1			
合計							
単価							円/m3

1 次単価表

						単価使用年月	2025. 09
						歩掛適用年月	2025. 09
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0
単 4号	処処分	殻種別:アスファルト殻	単位	m3	単位数量	1	単価
名称・規格			単位	数量	単価	金額	摘要
処分費(m3)							単 23号
			m3	1			
合計							
単価							円/m3

- 6 -

七ヶ浜町

1 次単価表

						単価使用年月	2025. 09
						歩掛適用年月	2025. 09
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0
単 5号	路上路盤再生工	混合深さ:20cm以下(10cm), 混合乳剤, 養生あり, 砂散布有り	単位	m2	単位数量	1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
路上路盤再生工		20cm以下, 533kg/100m2, 有, 947L/100m2, 有, 有, 1m3/100m2	m2	1			単 24号
合計							
単価							円/m2

1 次単価表

						単価使用年月	2025. 09
						歩掛適用年月	2025. 09
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0
単 6号	路盤すきとり工	路盤高さ調整(t=3cm程度)	単位	m2	単位数量	100	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
掘削		土砂, オープンカット, 無し, 有り, 5, 000m3未満	m3	3			
合計							
単価							円/m2

- 7 -

七ヶ浜町

1 次単価表

						単価使用年月	2025. 09
						歩掛適用年月	2025. 09
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0
単 7号	積込運搬処分	すきとり土砂	単位	m3	単位数量	1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土砂等運搬		標準, バックホウ山積0. 45m3(平積0. 35m3), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 有り, 2. 0km以下	m3	1			
整地		残土受入れ地での処理	m3	1			
合計							
単価							円/m3

1 次単価表

						単価使用年月	2025. 09
						歩掛適用年月	2025. 09
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0
単 8号	上層路盤	路盤材種類:路盤材(瀝青安定処理材各種), 路盤材規格:再生As安定処理, 仕上り厚:60mm	単位	m2	単位数量	1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
上層路盤(車道・路肩部)		路盤材(瀝青安定処理材各種), 3. 0m超, 60mm, プライムコート PK-3, 全ての費用	m2	1			
合計							
単価							円/m2

- 8 -

七ヶ浜町

1 次単価表

						単価使用年月	2025. 09	
						歩掛適用年月	2025. 09	
						労務調整係数	1. 000-00000	0. 0 0
単 9号	インターロックンクﾞﾌﾞﾞロック舗装	ﾌﾞﾞロック厚, t=8cm 砂基礎有, t=2cm, 直線配置	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
インターロックンクﾞﾌﾞﾞロック設置		直線配置3色以上色合ﾌﾞﾞロック厚 8cm, 標準品, 砂(クッション用), 20mm, 100m2以上, 有, 無	m2	1			単 25号	
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表

						単価使用年月	2025. 09	
						歩掛適用年月	2025. 09	
						労務調整係数	1. 000-00000	0. 0 0
単 10号	ﾌﾞﾞレキャストマンホール	設置, 蓋・調整リング	単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
ﾌﾞﾞレキャストマンホール		据付, 2000kg/基以下, 無しまたは円形断面以外, 全ての費用	基	1				
マンホール 調整ボﾙﾄセット(L=150, フレームボﾙﾄ付)			組	1				
マンホール 無収縮モﾙﾀﾙ(25kg, 調整高40mmまで)			袋	1				
コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)		60mm以上64mm未満, 50mm以上200mm未満	孔	3				
合計								
単価							円／箇所	

1 次単価表						単価使用年月		2025. 09	
						歩掛適用年月		2025. 09	
						労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0	
単 11号	ペイント式区画線	施工方法区分:ペイント式 水性型, 規格・仕様区分:実線 15cm, 塗料規格:常温	単位	m	単位数量	1	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
区画線設置		無し, ペイント式水性型, 無し, 実線 15cm, 無し, 無し, 常温, 白, 全ての費用					単 26号		
			m	1					
合計									
単価							円／m		

1 次単価表						単価使用年月		2025. 09	
						歩掛適用年月		2025. 09	
						労務調整係数		1.000-00000 0.0 0	
単 12号	ペイント式区画線	施工方法区分:ペイント式 水性型, 規格・仕様区分:破線 15cm, 塗料規格:常温	単位	m	単位数量	1	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
区画線設置		無し, ペイント式水性型, 無し, 破線 15cm, 無し, 無し, 常温, 白, 全ての費用					単 27号		
			m	1					
合計									
単価							円/m		

1 次単価表						単価使用年月		2025. 09	
						歩掛適用年月		2025. 09	
						労務調整係数		1.000-00000 0.0 0	
単 13号	ペイント式区画線	施工方法区分:ペイント式 水性型, 規格・仕様区分:実線 30cm, 塗料規格:常温	単位	m	単位数量	1	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
区画線設置		無し, ペイント式水性型, 無し, 実線 15cm, 無し, 無し, 常温, 白, 全ての費用					単 26号		
			m	2					
合計									
単価							円／m		

1 次単価表						単価使用年月		2025. 09	
						歩掛適用年月		2025. 09	
						労務調整係数		1.000-00000 0.0 0	
単 14号	ペイント式区画線	施工方法区分:ペイント式 水性型, 規格・仕様区分:実線 45cm, 塗料規格:常温	単位	m	単位数量	1	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
区画線設置		無し, ペイント式水性型, 無し, 実線 15cm, 無し, 無し, 常温, 白, 全ての費用					単 26号		
			m	3					
合計									
単価							円／m		

單僱使用年月	2025. 09
步掛適用年月	2025. 09
勞務調整係數	1.000-00000 0.0 0

[illegible]

單價使用年月	2025.09
步掛適用年月	2025.09
勞務調整係數	1.000-00000 0.0 0

[illegible]

1 次単価表						単価使用年月		2025. 09	
						歩掛適用年月		2025. 09	
						労務調整係数		1.000-00000 0.0 0	
単 17号	掘削	既設仮設舗装, t=12cm	単位	m3	単位数量	1	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
掘削		土砂, オープンカット, 無し, 有り, 5,000m3未満							
			m3	1					
土砂等運搬		標準, バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 有り, 2.0km以下							
			m3	1					
合計									
単価							円／m3		

1 次単価表						単価使用年月		2025. 09	
						歩掛適用年月		2025. 09	
						労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0	
単 18号	掘削	仮設舗装(本工事施行分), t=10cm	単位	m3	単位数量	1	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
掘削		土砂, 上記以外(小規模), 小規模(標準)							
			m3	1					
土砂等運搬		小規模, バックホウ山積0. 28m3(平積0. 2m3), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 有り, 2. 0km以下							
			m3	1					
合計									
単価							円／m3		

1 次単価表						単価使用年月		2025. 09	
						歩掛適用年月		2025. 09	
						労務調整係数		1.000-00000 0.0 0	
単 19号	整地	敷均し	単位	m3	単位数量	1	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
整地		敷均し(ルース), 標準(10,000m3未満), 無し							
			m3	1					
合計									
単価							円／m3		

1 次単価表						単価使用年月		2025. 09	
						歩掛適用年月		2025. 09	
						労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0	
単 20号	仮表面排水復旧	モルタル補修	単位	箇所	単位数量	10	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
モルタル練		普通, 全ての費用							
			m3	0. 003					
モルタル金ごて仕上げ		特殊, 普通					単 29号		
			m2	0. 02					
合計									
単価							円／箇所		

1 次単価表

						単価使用年月	2025. 09	
						歩掛適用年月	2025. 09	
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0	
単 21号	交通誘導警備員		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B			人日				単 30号	
合計								
単価							円／人日	

1 次単価表

						単価使用年月	2025. 09	
						歩掛適用年月	2025. 09	
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0	
単 22号	土壌分析試験費	六価Cr溶出試験	単位	検体	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
六価Cr溶出試験			検体	1				
合計								
単価							円／検体	

2 次単価表

						単価使用年月	2025. 09	
						歩掛適用年月	2025. 09	
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0	
単 23号	処分費(m3)	無	単位	m3	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 アスファルト処分費			m3	100				
合計								
単価							円／m3	

單僱使用年月	2025. 09
步掛適用年月	2025. 09
勞務調整係數	1.000-00000 0.0 0

- 19 -

單僱使用年月	2025. 09
步掛適用年月	2025. 09
勞務調整係數	1. 000-00000 0. 0 0

- 20 -

2次単価表						単価使用年月		2025. 09	
						歩掛適用年月		2025. 09	
						労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0	
単 26号	区画線設置	無し, ベイント式水性型, 無し, 実線 15c m, 無し, 無し, 常温, 白, 全ての費用	単位	m	単位数量	1, 000		単価	
名称・規格			条件		単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置(ベイント式) 昼間 豪雪無 実線15cm 制約無									
					m	1, 000			
トラフィックベイント 常温型 水性型 1種A 白									
					L	50			
ガラスビーズ 0. 106〜0. 850mm									
					kg	39			
軽油									
					L	33			
諸雑費(率+まるめ)									
					式	1			
合計									
単価									円/㎡

2次単価表						単価使用年月		2025. 09	
						歩掛適用年月		2025. 09	
						労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0	
単 27号	区画線設置	無し, ベイント式水性型, 無し, 破線 15c m, 無し, 無し, 常温, 白, 全ての費用	単位	m	単位数量	1, 000		単価	
名称・規格			条件		単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置(ベイント式) 昼間 豪雪無 破線15cm 制約無									
					m	1, 000			
トラフィックベイント 常温型 水性型 1種A 白									
					L	50			
ガラスビーズ 0. 106〜0. 850mm									
					kg	39			
軽油									
					L	40			
諸雑費(率+まるめ)									
					式	1			
合計									
単価									円/㎡

2次単価表

						単価使用年月	2025. 09	
						歩掛適用年月	2025. 09	
						労務調整係数	1.000-00000	0.0 0
単 28号	処分費(m3)	無	単位	m3	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 コンクリート設(有筋)処分費			m3	100				
合計								
単価							円/m3	

2次単価表

						単価使用年月	2025. 09	
						歩掛適用年月	2025. 09	
						労務調整係数	1.000-00000	0.0 0
単 29号	モルタル金ごて仕上げ	特殊, 普通	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
左官			人					
普通作業員			人					
モルタル練		普通, 全ての費用	m3	0.02				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価							円/m2	

2 次単価表

2 次単価表						単価使用年月		2025. 09	
						歩掛適用年月		2025. 09	
						労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0	
単 30号	交通誘導警備員B		単位	人日	単位数量	1	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
交通誘導警備員B									
			人						
諸雑費(まるめ)									
			式	1					
合計									
単価							円／人日		

— 特 記 仕 様 書 —

施 工 条 件 明 示 書

令和6年11月1日以降公告案件から適用

工事番号	七建第25-300号	工事名	令和7年度 セツ浜縦断線舗装工事		事務所名	セツ浜町 建設課			
項 目		条 件	内 容			施 工 方 法		備 考	
1 共通仕様書の適用		本工事は、宮城県土木部制定「共通仕様書」を適用するほか、本特記仕様書により施工するものとする。 仕様書の記載内容の優先は、「特記仕様書」「共通特記仕様書」「共通仕様書」の順とする。							
2 主任技術者及び監理技術者(以下、配置技術者という。)の配置									
(1) 現場施工に着手する日の指定 (配置技術者の配置要件の特例) ※平成25年4月1日以降適用「現場施工の着手日を指定した工事における配置技術者の配置要件の特例について」		○	契約工期初日以降、90日以内に着手 (手持ち工事が完了した場合や、制約条件がない場合等は、期日以前の着手も可能)						
(2) 請負者が着手日を選択出来る工事(フレックス工事)		○	契約工期初日以降、○○日以内に着手 土木工事共通特記仕様書第1編1－1－4によること。						
(3) 上記以外		●	請負者は、現場施工に着手する日の指定がない限り、原則として、契約工期初日以降、30日以内に現場施工に着手						
		上記現場施工に着手する日の前日までの期間において、工事準備等を含め工事現場が不稼働であることが明確な場合は、配置技術者の工事現場への専任は要しない。 出納局契約課ホームページ参照のこと。http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/keiyaku/kk50.html							
3 特例監理技術者の配置									
		○対象	●対象外	建設業法第26条第3項ただし書の規程の適用を受ける監理技術者(特例監理技術者)の配置。 特例監理技術者を対象とする場合は下記によるものとする					
		1 特例監理技術者を配置する場合は以下の(ア)～(サ)の要件を全て満たさなければならない。 (ア) 本工事の現場施工に着手する日までに、建設業法第26条第3項ただし書による監理技術者の職務を補佐する者(以下、「監理技術者補佐」という。)を専任で配置すること。 (イ) 監理技術者補佐は、一級施工管理技士補(令和3年4月1日施行予定)又は一級施工管理技士等の国家資格者、学歴や実務経験により監理技術者の資格を有するものであること。なお、監理技術者補佐の建設業法第27条の規定に基づく技術検定種目は、特例監理技術者に求める技術検定種目と同じであること。 (ウ) 監理技術者補佐は入札参加者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあること。 (エ) 同一の特例監理技術者が配置できる工事は、本工事を含め同時に2件までとする。 (ただし、同一あるいは別々の発注者が、同一の建設業者と締結する契約工期の重複する複数の請負契約に係る工事であって、かつ、それぞれの工事の対象となる工作物等に一体性が認められるもの(当初の請負契約以外の請負契約が随意契約により締結される場合に限る。))については、これら複数の工事を一の工事とみなす。)。 (オ) 特例監理技術者が兼務できる工事は、本工事を所管する土木事務所(地域事務所)管内及び隣接土木事務所(地域事務所)管内の宮城県内で施行される工事で行なければならない。 (カ) 特例監理技術者は、施工における主要な会議への参加、現場の巡回及び主要な工程の立会等の職務を適正に遂行しなければならない。 (キ) 特例監理技術者と監理技術者補佐との間で常に連絡が取れる体制であること。 (ク) 監理技術者補佐が担う業務等について、明らかにすること。 (ケ) 専任補助者を配置しない工事であること。 (コ) 維持管理業務同士は兼務できない。 ※24時間体制で応急処理工や緊急巡回等が必要な業務等 (サ) 配置技術者の追加専任を必要としないもの。 2 本工事の監理技術者が特例監理技術者として兼務する場合、配置技術者届出書及び特例監理技術者の配置を予定している場合の確認事項を提出すること。 3 本工事において、特例監理技術者及び監理術者補佐の配置を行う場合又は配置を要さなくなった場合は適切にコリンズ(CORIINS)への登録を行うこと。							
4 積算基準及び設計単価の適用期日									
(1) 積算基準及び設計単価の適用について		○ある	●ない	積算基準及び設計単価は公告日の前月の基準及び単価としている。					
(2) 工事請負契約締結後における設計単価の変更		○ある	●ない	本工事は、当初工事請負契約締結後において、契約日を基準日として設計単価の設計変更を行うこととする。 なお、設計変更の対象は、資材単価・労務単価及び機械単価等の全ての設計単価とする。 ただし、災害に伴う応急仮工事など緊急を要す工事において、積算月と契約月が同月となる場合など、工事請負契約締結後における設計単価の変更が必要ないと判断される場合においては、適用「なし」を選択することも可能とし、その場合は下欄にその理由を記載する。					
				適用「なし」の理由	・セツ浜町では道路修繕、維持工事などには適用しない。				
5 工程関係									
(1) 関連工事による施工時期の調整		●ある	○ない	令和6年度セツ浜縦断線舗装工事(その2)2工区			受注業者と施工時期の調整を行うこと		
(2) 施工時期による制限		○ある	●ない						
(3) 関係機関等との協議の未成立		●ある	○ない	道路占用者との管理施設の高さ調整の協議					
(4) 関係機関等との協議結果、特定条件の付加		○ある	●ない						
6 公害対策関係									
(1) 施工方法、機械施設、作業時間等の制限		●ある	○ない	作業時間の制限について			通勤、通学の時間帯は避けること。	9:00～16:00	
7 安全対策関係									
(1) 交通安全施設等の指定		●ある	○ない	交通安全誘導警備員を配置すること			配置人数は監督員と協議すること		
(2) 占用埋設物との近接工事による 施工方法、作業時間の制限		●ある	○ない	既存埋設物について			施工前に地下埋設物に支障がないことを確認して、施工すること。		
8 排水工関係									
(1) 濁水、湧水処理のための特別な対策の必要性		○ある	●ない						
9 建設副産物対策関係(建設発生土)									
(1) 建設発生土の処理・処分について		本工事の残土は、下記に運搬するものとする。なお、下記により難しい場合が生じたときは、監督職員の指示によるものとし、設計変更の対象とする。							
				処理・処分する場所		処理・処分方法	距 離	制 限 時 間	備 考
				名称	所在地				
(2) 建設発生土	処理・処分	●ある	○ない	町内 ストックヤード	セツ浜町地内	仮置き 運搬、整地(受入地処理)まで	2.0 km	9 時 0 分 ～ 16 時 0 分	最大粒径30cm 以上は要協議 含水比の高い土 はばっ気してから 搬入すること。

10 建設副産物対策関係(建設発生土以外の建設副産物)									
(1) 建設発生土以外の建設副産物の処理・処分について			下記の処理・処分は設計積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、下記によらない場合は、監督職員と協議すること。また、処理・処分に先立ち処分場等の受入れの可否を確認すること。なお、廃棄物の処理に当たっては「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を遵守すること(環境省または循環型社会推進課のHPを参照)。						
			処理・処分する場所		処理・処分方法		距離	制限時間	
			工事現場内及び工事現場間で再利用する場合は、施工管理及び契約方法等について、施工計画打合せ時に監督職員と協議すること。						
(2) 建設発生土以外の建設副産物	処理・処分	コンクリート塊	●ある	○ない	宮本産業㈱	中間処置	4.1 km	9 時 00 分 ～ 16 時 30 分	
		アスファルト塊	●ある	○ない	宮本産業㈱	中間処置	4.1 km	9 時 00 分 ～ 16 時 30 分	
		建設発生木材	○ある	●ない			km	時 分 ～ 時 分	
		建設汚泥	○ある	●ない			km	時 分 ～ 時 分	
		その他	○ある	●ない			km	時 分 ～ 時 分	
(3) 再生材の利用			●ある	○ない	種類・数量	再生瀝青安定処理			
11 現場環境改善									
			○ある	●ない	内容				
現場環境改善の具体的な実施内容、実施期間については、施工計画書に明記し、監督職員と協議すること。									
12 品質証明									
(1) 品質証明書および施工プロセス品質確認チェックリストの対象			○ある	●ない	請負工事費が、1億5千万円以上の工事および発注者が必要と認める工事。 土木工事共通特記仕様書第3編1－1－9および品質証明実施要領によると。				
(2) 施工プロセス品質確認チェックリストの対象			○ある	●ない	上記に該当せず、請負工事費が1億円以上の工事。 土木工事共通特記仕様書第3編1－1－9および品質証明実施要領によると。				
13 標準的な設計図書による発注方式			○ある	●ない	土木工事共通特記仕様書第3編1－1－14によると。				
14 資材関係									
(1) 生コンクリート			生コンクリートの使用に当たっては、「宮城県生コンクリート品質管理監査会議」が交付する「品質管理監査合格証」を有する工場の製品、又は同等以上の品質管理を行っていることが認められる工場の製品を使用すること。						
(2) 購入土			購入土を使用する場合は、材料承諾時に「採石法第33条による採取計画認可書の写し」、又は「砂利採取法第16条の採取計画認可書の写し」を提出すること。						
(3) 宮城県グリーン製品の利用			必須	1.植生基盤材等、視線誘導標、型枠用合板は、原則として宮城県グリーン製品を用いること。					
「宮城県グリーン製品」利用推進指針によると。「宮城県グリーン製品」を使用した場合は、請負者は循環型社会推進課HPより「チェックリスト」をダウンロードし、使用材料や数量等を入力後、工事完了後に監督職員に提出(電子メール)すること。			○ある	●ない	2. 盛土材、埋め戻し材				
			○ある	●ない	3. その他()				
(4) 県内産製品の使用			○ある	●ない	本工事は、「県土木部発注工事における県内産製品優先使用の試行要領」の対象工事である。 工事の施工にあたっては、試行要領に基づき適切に実施すること。 事業管理課ホームページ参照 http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/kensanzai.html				
(5) 現場吹付法枠工			吹付モルタルにおける圧縮強度の規格値は、18N/mm2以上とする。						
15 設計変更の手続き									
(1) 設計変更の手続きについて			設計変更については、工事請負契約書第19条～第26条及び共通仕様書第1編1－1－1-14～1－1－1-16に記載しているところであるが、その具体的な考え方や手続きについては、「工事請負契約における設計変更ガイドライン」(宮城県土木部)によることとする。 詳細については、以下のホームページ「設計変更ガイドライン【土木工事,建設関連業務】」を参考とすること。 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/henkou-guideline.html トップページ＞しごと・産業＞土木・建築・不動産業＞建設業＞設計変更ガイドライン【土木工事,建設関連業務】						
16 その他									
(1) 舗装の下請制限について			○ある	●ない	土木工事共通特記仕様書第1編1－1－3によると。				
(2) 「ダンプ土砂運搬等下請を行う工事における工事費内訳調査」の対象の有無			○ある	●ない	本工事は「ダンプ土砂運搬等下請を行う工事における工事費内訳調査」の対象工事であり、請負者は、調査票等に必要事項を正確に記入し発注者に提出する他、ダンプ土砂運搬等下請負契約に関する関係書類を提出すること。 請負者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、請負者は、当該工事の受注者(当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む)も同様の義務を負う旨を周知すること。				
(3) 三者会議の対象の有無			○ある	●ない	本工事は、工事着手前等に当該工事の発注者、施工者、詳細設計等を担当した設計者が参加して、設計図書と現場の整合性の確認及び設計意図の伝達等を行う「三者会議」を設置する対象工事である。 土木工事共通特記仕様書第3編1－1－5によると。				
(4) 貸与資料の有無			○ある	●ない	本仕様書によるもののほか工事施工に関して必要な資料として工事契約後下記の資料を貸与する。 貸与資料()				
(5) 発注者支援(工事監督支援業務)対象の有無			○ある	●ない	工事監督支援業務の受注者が現場監督支援する場合、工事請負者対し「工事打合せ簿」により担当技術者(所属会社等名・氏名)の通知を行うこと。				
(6) 法定外の労災保険の付保について			本工事では、法定外の労災保険加入にかかる保険料を予定価格に反映しているため、本工事において受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。なお、加入後受注者は、工事請負契約書第62条に基づき、証券又はこれに代わるものを直ちに発注者に提示すること。						
(7) 熱中症対策に資する現場管理費補正の試行の有無			○ある	●ない	本工事は熱中症対策に資する現場管理費率の補正の試行対象工事である。本運用による設計変更を希望する場合は、別途定める「熱中症対策に資する現場管理費補正の試行要領」に基づき、発注者に協議すること。				

働き方改革・生産性向上に関する事項

項 目	条 件		内 容
17 総合評価落札方式における「ICT施工・3次元化等の活用提案」の適用の有無			
(1)「ICT施工・3次元化等の活用提案」の適用工事	○ 対象	● 対象外	1. 対象工事の場合、活用する技術については、「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書」に基づき選択すること。 2. ICT施工・3次元化等の活用提案の適用の有無に係わらず、「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書」に記載の技術は、施工計画・技術提案等(いわゆる作文)の評価対象外とする。(「簡易型(施工計画型)」,「標準型」,「高度型」の場合) なお、「ICT施工・3次元化等の活用提案」の対象外工事の場合も、同様の取扱いとする。
(2)実施された技術についての費用計上(設計変更)	○ 対象	● 対象外	設計変更の積算手法については、総合評価落札方式の手引きのとおりとする。なお、(1)が対象外の場合は、当該項目も対象外となる。
18 業務効率化			
(1)工事情報共有システムの活用	○ 対象	● 対象外	本工事は工事情報共有システムの活用対象工事であり、請負者は工事着手時に別途定める「工事情報共有システム事前協議チェックシート」により、必要事項について監督職員と協議を行うこと。実施にあたっては「土木工事における工事情報共有システムの実施要領」及び「土木工事における工事情報共有システムの活用ガイドライン」に基づき行うこと。
(2)工事書類の簡素化の試行について	● あり	○ なし	本工事は、工事書類の簡素化を目的とした試行対象工事である。実施にあたっては「宮城県土木部における工事書類簡素化の試行要領」に基づき行うこと。
(3)ウィークリースタンス等の推進	本工事は、受発注者協力のもと、建設業の魅力創出を図ることを目的にウィークリースタンス等の推進を図ることとし、「ウィークリースタンス等実施要領」に基づき、取組内容を受発注者間で協議及び共有し、工事を進めていくこととする。 詳細については、宮城県土木部事業管理課のホームページを参照すること。(http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/weekly.html)		
19 週休2日モデル工事の適用の有無			
(1)週休2日モデル工事	● 対象	○ 実施困難工事	1. 週休2日モデル工事の対象工事の場合は、宮城県土木部「週休2日モデル工事」実施要領に基づき行うこととする。 なお、週休2日モデル工事の型式については、下記(2)のとおりする。 2. 改正労働基準法(平成30年6月成立)による罰則付きの時間外労働規制が令和6年4月から建設業に適用されることを踏まえ、令和6年4月には、維持工事等も含めて、週休2日の確保を目指すことから、「週休2日モデル工事」での発注を原則とする。ただし、災害復旧工事など工事期間が限定されるなど確保が難しい場合は、例外的に週休2日対象工事としないことも可能とする。その場合は「実施困難工事」として、下欄にその理由を記載する。
		実施困難工事の理由	・七ヶ浜町では道路修繕、維持工事などには適用しない。
(2)週休2日工事の種別	☒ 現場閉	☐ 交替制	現場閉所型:巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での事務作業を含めて、1日を通して現場や現場事務所を閉所する。 交 替 制 :現場閉所を行うことが困難な工事について、技術者及び技能労働者が交替しながら休日確保の取組を行う。
(3)週休2日工事の区分	週休2日工事の区分は「通期の週休2日」と「月単位の週休2日」に区分する。 当初発注においては「通期の週休2日」を指定、積算している。 「月単位の週休2日」は受注者の希望型とし、工事着手前に受発注者間で協議の上、実施の可否を決定する。なお、協議により「月単位の週休2日」を実施することとし、「月単位の週休2日」を達成した場合は、精算変更時に「月単位の週休2日」の補正係数に変更する。 〔「通期の週休2日」:対象期間全体で、4週8休相当以上の休日を取得したと認められる状態。 「月単位の週休2日」:対象期間の全ての月において、4週8休以上の休日を取得したと認められる状態。〕		
20 女性活躍推進モデル工事の適用の有無			
(1)女性活躍推進モデル工事	○ 対象	● 対象外	実施に当たっては、宮城県土木部「女性活躍推進モデル工事」実施要領に基づき行うものとする。 実施要領は、宮城県ホームページ(https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/)で確認のこと。
21 下請承認事務簡素化モデル工事の適用の有無			
(1)下請承認事務簡素化モデル工事	○ 対象	● 対象外	実施に当たっては、発注者から工事打合せ簿により、「下請承認事務簡素化モデル工事」である旨を別途指示するものとする。

東日本大震災に伴う特例制度

項 目		条 件	内 容	施 行 方 法	備 考
22 被災地以外からの労働者確保に要する間接費の設計変更の運用					
(1) 労働者確保に関する積算方法の試行工事	○ある	●ない	1 本工事は、「共通仮設費(率分)のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用(以下「実績変更対象間接費」という。)について、契約締結後、労働者確保に要する方策に変更が生じ、宮城県土木部においては土木工事標準積算基準(宮城県土木部)に基づく金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更する「労働者確保に関する積算方法の工事」である。 営繕費:労働者送迎費、宿泊費、借上費 労務管理費:募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用 2 本工事の予定価格の算出の基礎とした設計額(宮城県土木部においては、土木工事標準積算基準に基づき算出した額)における実績変更対象間接費の割合は次のとおりである。 1) 共通仮設費(率分)に占める実績変更対象間接費(労働者送迎費、宿泊費、借上費)の割合: 11.25% 2) 現場管理費に占める実績変更対象間接費(募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用)の割合: 1.31% 3 受注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更を希望する場合は、実績変更対象間接費に係る費用の内訳を記載した「労働者確保に係る実績報告書(様式1)」及び実績変更対象間接費について実際に支払った全ての証明書類(領収書、領収書の出ないものは金額の適切性を証明する金額計算書など。)を監督員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。 4 受注者の責めによる工事工程の遅れ等受注者の責めに帰すべき事由による増加費用については、設計変更の対象としない。 5 発注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、受注者が実績変更対象間接費について実際に支払った額のうち証明書類において確認された費用から、宮城県土木部においては土木工事標準積算基準(宮城県土木部)に基づき算出した額における実績変更対象間接費を差し引いた費用を算出して算出する。なお、全ての証明書類の提出がない場合であっても、提出された証明書類をもって設計変更を行うものとする。 6 受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び入札参加資格制限等の措置を行う場合がある。 7 受注者は、実績変更対象間接費にかかる設計変更について疑義が生じた場合は、監督員と協議するものとする。		
(2) 労働者宿舍設置に関する積算方法の試行工事	○ある	●ない	本工事は、「労働者宿舍設置に関する試行要領」(以下試行要領)の対象工事である。 労働者宿舍の設置を希望する場合については、「試行要領」に基づき監督職員と事前に協議すること。		
23 遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更					
(1) 遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更	○ある	●ない	下記の建設資材は、通常地域内から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域以外から調達せざるを得ない場合には、事前に監督職員と協議するものとする。また、購入費及び輸送費に要した費用については、証明書類(契約書及び納品書等)を添付するものとする。なお、添付する証明書類(契約書及び納品書等)は原本を提示(写しの提出)とし、受注者名、納品者名、使用資材名、規格・形状、使用(納品)日、使用(納品)数量等が記載されている物を監督員に提出し、その費用について設計変更することとする。 購入費の対象は、生コンクリート・アスファルト合材・石材等(山砂、碎石、捨石、被覆石等)とする。 輸送費の対象は、仮設材(鋼矢板等)とする。	受注者は、購入費及び輸送費を変更したい場合は、「工事打合せ簿」に次の事項を記載し発注者に提出し協議するものとする。 1 地域内及び基地に、建設資材がないことを証明する資料(打合せメモ等) 2 遠隔地から購入及び輸送する建設資材の名称・規格及び製造・生産工場の名称(使用材料の建設資材名及び規格・形状等の証明資料「品質証明」) 3 遠隔地から建設資材を購入及び輸送する理由 4 製造・生産工場を選定した理由 5 見積もり書 6 その他、必要と思われる事項	
24 施工箇所が点在する工事の間接費の積算					
(1) 施工箇所が点在する工事積算方法の試行の対象工事	○ある	●ない	本工事は、施工箇所が点在する工事であり、共通仮設費及び現場管理費について標準積算と施工実施に乖離が考えられるため、「○○地区(施工箇所○○、○○)、△△地区(施工箇所○○)、□□地区(施工箇所○○)」(以下、対象地区という)ごとに共通仮設費及び現場管理費を算出する「施工箇所が点在する工事積算方法の試行」の対象工事である。	本工事における共通仮設費の金額は、対象地区毎に算出した共通仮設費を合計した金額とする。また、現場管理費の金額も同様に、対象地区毎に算出した現場管理費を合計した金額とする。なお、共通仮設費率及び現場管理費率の補正(大都市、施工地域等)については、対象地区毎に設定する。	
25 その他					
(1) 土砂等建設資材を供給元で引取する場合の積算の取扱い	○ある	●ない	・本工事の施工において、調達(購入)する予定の○○の設計単価は、現場持込単価(単価)としている。ただし、契約後、施工計画に基づき、○○の調達条件について異なる場合は、監督職員と協議すること。 ・資材搬入において、標準作業以外の作業(現場外の仮置き等)が生じる場合は、監督職員と協議すること。		
(2) 東日本大震災の復興・復興事業等における積算方法等に関する試行について	○ある	●ない	間接工事費(共通仮設費及び現場管理費)について、工事量の増大による資材やダンプトラック等の不足による作業効率の低下等により現場の実支出が増大し、積算基準による積算とかい離が生じていることが確認されたため、積算基準書等により各工種区分に従って対象額ごとに求めた共通仮設費率及び現場管理費率に、それぞれ以下の補正係数を乗じている。 補正係数 共通仮設費:1.3 現場管理費:1.1		

特 記 事 項

1 追加事項1			
(1) 追加 復興補正係数の取り扱いについて	本町では復興工事が完了しているため、積算へ適用しない。		
(2) 追加 路上路盤再生工について	添加剤(セメント系固化材)及び混合用乳剤の添加量は、路盤の配合試験を実施するなど舗装再生便覧に準じて決定すること		
(3) 追加 土質分析について	使用承諾を受けた添加剤(セメント系固化剤)での六価クロム溶出試験を実施すること。		
(4) 追加 事前測量について	現場着手前に現場測量を実施し、発注者へ報告を行うこと。		
(5) 追加 現場安全管理について	安全確保のため、交通誘導員を1日当り、9名の配置を計画している。 なお、交通誘導警備員の人数は工事作業の日当り標準作業量から算定している。		
(6) 追加 工事施工について	本工事は設計図書に従い施工するが、設計図書に明示していない事項で工事の性質上当然必要なものは、工事監督員と協議の上、施工すること。		
(7) 追加 工事施工範囲について	交通事情などにより、施工範囲が変更となる場合がある。		
(8) 追加 工期内検査について	受注者は、契約工期内に完成図書を提出し、検査を受検すること。		
(9) 追加			
(10) 追加			

令和7年度 七ヶ浜縦断線舗装工事

数量計算書

七ヶ浜町

数量総括表

工 種	規 格	単位	数 量	積算数量	備 考
舗装工					
舗装版撤去工					
舗装版切断	アスファルト舗装版,舗装厚:80mm	m	147.7	150	
路面切削工					
路面切削	切削深さ:6cm超え12cm以下	m2	1085.1	1,090	
殻運搬	アスファルト殻,4.1km	m3	86.8	87	
殻処分	アスファルト殻	m3	86.8	87	
路上再生工					
路上路盤再生工	混合深さ:20cm以下(10cm),混合乳剤,養生あり,砂散布有り	m2	1,085.1	1,090	
路盤すきとり工	路盤高さ調整(t=3cm程度)	m2	1,085.1	1,090	
積込運搬処分	積込・運搬・処分,路盤すきとり工分再資源活用,2.0km以内	m3	32.6	30	
舗装打換え工					
上層路盤	再生As安定処理,t=60mm	m2	1,085.1	1,090	
インターロッキングブロック舗装	ブロック厚,t=8cm 砂基礎有,t=2cm 直線配置	m2	1,085.1	1,090	
排水構造物工					
集水桝・マンホール工					
プレキャストマンホール	設置,人孔鉄蓋・高さ調整金具	箇所	1.0	1	
区画線工					
区画線工					
ペイント式区画線	実線:W=15cm	m	529.4	530	
ペイント式区画線	破線:W=15cm	m	24.0	24	
ペイント式区画線	実線:W=30cm	m	117.6	120	
ペイント式区画線	実線:W=45cm	m	199.5	200	
構造物撤去工					
排水構造物撤去工					
集水桝撤去	□700×H120	基	1.0	1	

数量総括表

[illegible]

[illegible]

排水構造物工数量計算書

[illegible]

区画線工数量計算書			
名 称	計 算 式	単位	数 量
区画線工			
^° イト式区画線 実線：W=15cm		m	529.4
	L= 529.4		
	※別紙2：区画線延長計算書		
^° イト式区画線 破線：W=15cm		m	24.0
	L= 24.0		
	※別紙2：区画線延長計算書		
^° イト式区画線 実線：W=30cm		m	117.6
	L= 117.6		
	※別紙2：区画線延長計算書		
^° イト式区画線 実線：W=45cm		m	199.5
	L= 199.5		
	※別紙2：区画線延長計算書		

構造物撤去工数量計算書

[illegible]

[illegible]

路面切削・路上路盤再生・上層路盤・表層 面積計算書

測点	距離	幅員							
No. 9+9.6		6.28							
No. 9+13.0	3.4	7.00	6.64	22.58					
No. 10	7.0	11.15	9.08	63.56					
No. 10+1.4	1.4	11.49	11.32	15.85					
No. 10+4.0	2.6	11.53	11.51	29.93		控除			
No. 10+7.0	3.0	13.75	12.64	37.92		No. 10+13.87	雨水枡	□700	0.49
No. 10+8.1	1.1	16.98	15.37	16.91		No. 11+2.83	人孔	φ 600	0.28
No. 10+14.8	6.7	16.98	16.98	113.77		No. 11+16.25	仕切弁	φ 250	0.05
No. 10+17.0	2.2	11.73	14.36	31.59		No. 12+2.95	仕切弁	φ 250	0.05
No. 11	3.0	9.10	10.42	31.26		No. 13+5.55	仕切弁	φ 250	0.05
No. 11+4.1	4.1	8.35	8.73	35.79		No. 13+18.50	人孔	φ 600	0.28
No. 12	15.9	8.56	8.46	134.51		No. 14+12.30	仕切弁	φ 250	0.05
No. 12+4.1	4.1	9.36	8.96	36.74					
No. 12+7.0	2.9	11.10	10.23	29.67					
No. 12+9.0	2.0	13.30	12.20	24.40					
No. 12+10.2	1.2	15.95	14.63	17.56					
No. 12+17.2	7.0	15.95	15.95	111.65					
No. 13	2.8	11.24	13.60	38.08					
No. 13+4.0	4.0	9.11	10.18	40.72					
No. 13+6.7	2.70	8.75	8.93	24.11					
No. 14	13.30	7.48	8.12	108.00					
No+14+17.7	17.70	6.28	6.88	121.78					
計	108.1			1,086.38		計			1.25

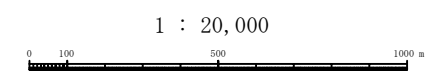
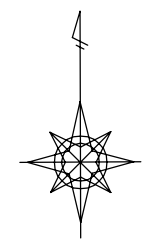
すきとり、路上路盤再生(10cm)・上層路盤(6cm)・ILB舗装・仮設舗装(10cm)			面積		控除分	面積
No. 9+9.6	～	No+14+17.7	1,086.38			1.25
計			1,085.13			

区画線延長計算書

工種・種別・細別	規格		数量	備考
区画線工 ^°イント式区画線	実線 15cm		73.3m + 157.0m + 76.4m + 12.6m + 13.4m + 17.8m + 157.0m + 6.3m + 6.7m + 8.9m = 529.4 m	
		外側(左)	11.1+10.7+19.5+32.0 = 73.3 m	ILB上塗り
		中央	22.0+45.0+30.0+60.0 = 157.0 m	ILB上塗り
		外側(右)	6.7+19.0+9.4+7.5+33.8 = 76.4 m	ILB上塗り
		直線矢印	6.3×2 = 12.6 m	ILB上塗り
		右折矢印	6.7×2 = 13.4 m	ILB上塗り
		直進左折矢印	8.9×2 = 17.8 m	ILB上塗り
		中央	22.0+45.0+30.0+60.0 = 157.0 m	碎石舗装時
		直線矢印	6.3 = 6.3 m	碎石舗装時
		右折矢印	6.7 = 6.7 m	碎石舗装時
		直進左折矢印	8.9 = 8.9 m	碎石舗装時
区画線工 ^°イント式区画線	破線 15cm		12.0m + 12.0m = 24.0 m	
		外側(左)	1.0×12 = 12.0 m	ILB上塗り
		外側(右)	1.0×12 = 12.0 m	ILB上塗り
区画線工 ^°イント式区画線	実線 30cm		8.1m + 8.1m + 23.4m + 78.0m = 117.6 m	
		停止線	5.4+2.7 = 8.1 m	ILB上塗り
		導流帯	16.4+4.6+1.2+1.2 = 23.4 m	ILB上塗り
		停止線	5.4+2.7 = 8.1 m	碎石舗装時
		横断歩道	3.0×(9+8+9) = 78.0 m	碎石舗装時
区画線工 ^°イント式区画線	実線 45cm		69.6m + 13.5m + 38.4m + 78.0m = 199.5 m	
		外側(左)ゼブラ	0.6+1.2+1.8+2.6+3.4+4.3+5.3+6.5+7.5+7.5+6.9+7.5+7.5+4.2+2.8 = 69.6 m	ILB上塗り
		中央ゼブラ	0.8+1.2+1.5+1.7+1.7+1.7+1.6+1.5+1.1+0.7 = 13.5 m	ILB上塗り
		中央ゼブラ	2.8+3.0+2.9+2.7+2.6+2.5+2.4+2.2+2.1+2.0+1.8+1.7+1.6+1.4+1.3+1.3+1.2+1.1+1.0+0.9 = 38.4 m	ILB上塗り
		横断歩道	3.0×(9+8+9) = 78.0 m	ILB上塗り

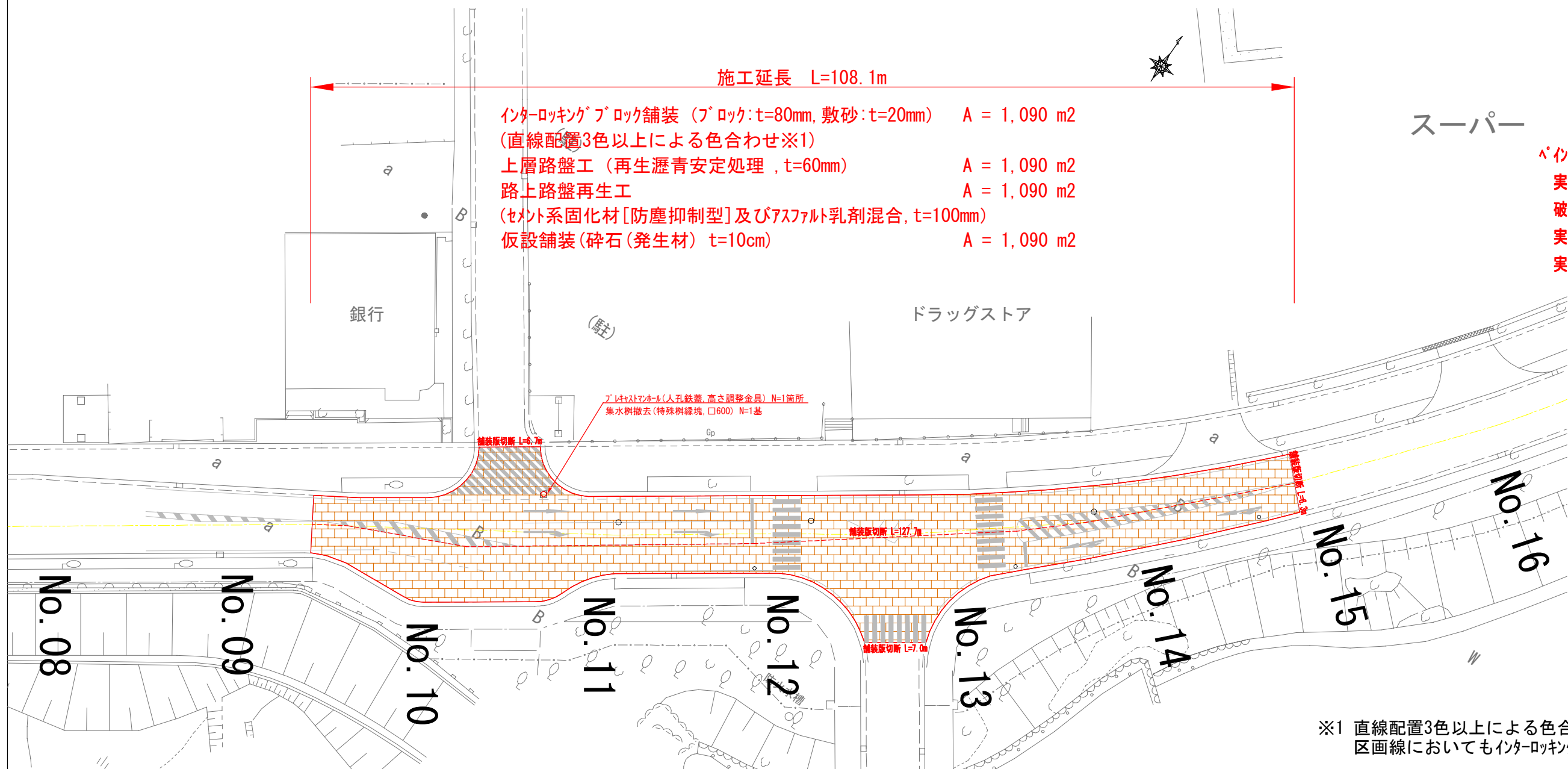


凡 例	
○	施 工 箇 所



工事番号	七建第25-300号		
工 事 名	令和7年度 七ヶ浜縦断線舗装工事		
施工箇所	七ヶ浜町汐見台一丁目 地内		
図 面 名	位 置 図		
縮 尺	図 示	図 番	1 / 3
宮 城 県 七 ヶ 浜 町			

平面図 S=1:500

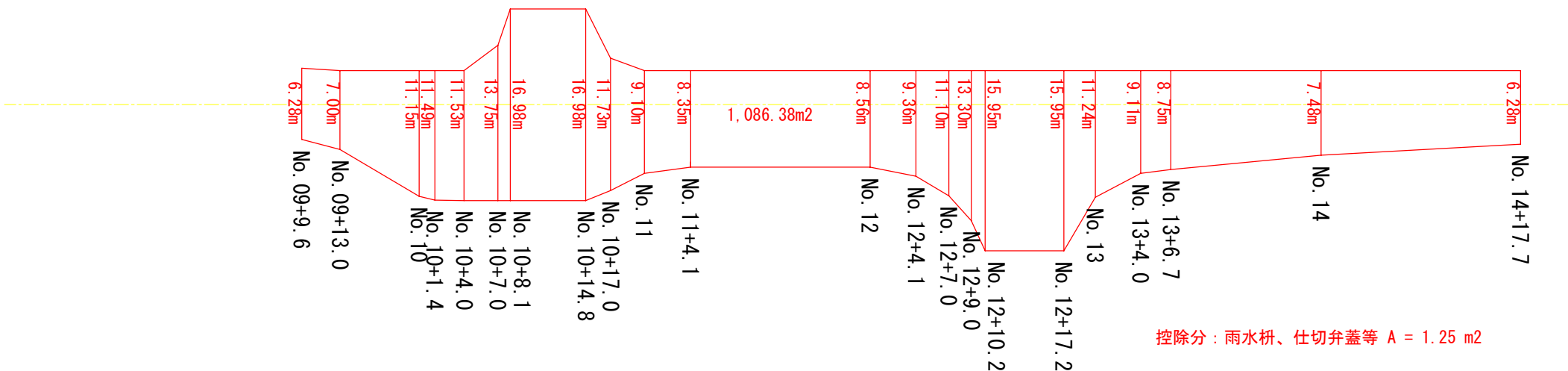


ベイト式区画線	ILB上塗り	砕石舗装時
実線：W=15cm L=	350.5m	178.9m
破線：W=15cm L=	24.0m	
実線：W=30cm L=	31.5m	86.1m
実線：W=45cm L=	199.5m	

※1 直線配置3色以上による色合わせ配置を行う中で、
区画線においてもインターロッキングブロックでデザインを行うこと

舗装展開図

S=1:500



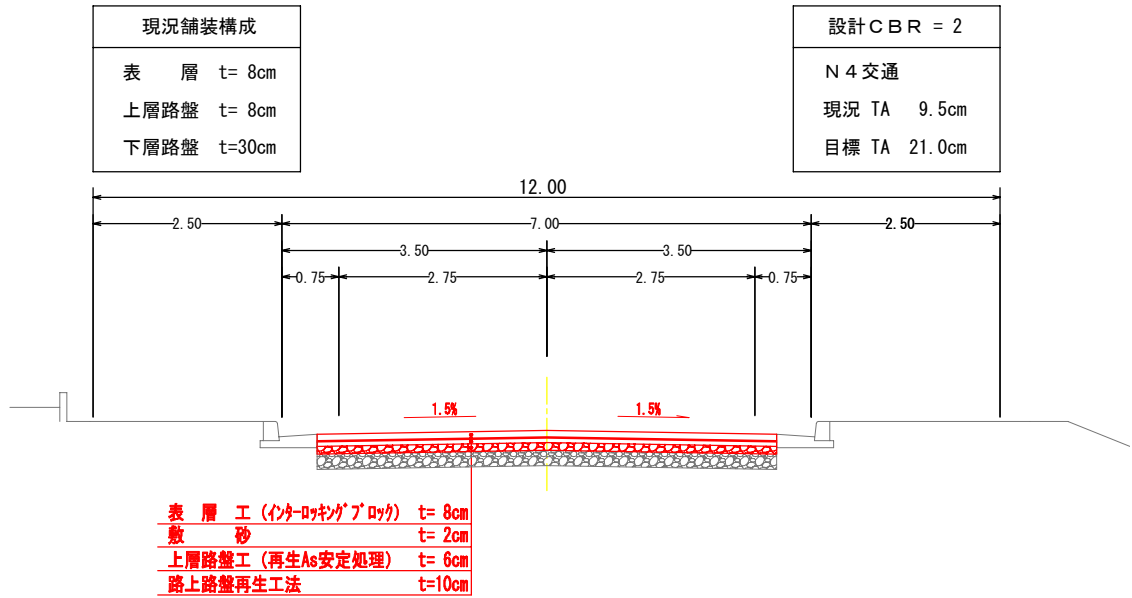
控除分：雨水枡、仕切弁蓋等 A = 1.25 m2

工事番号	七建第25-300号		
工事名	令和7年度 七ヶ浜縦断線舗装工事		
施工箇所	七ヶ浜町汐見合一丁目 地内		
図面名	全体平面図、舗装展開図		
縮尺	図示	図番	2 / 3
宮城県七ヶ浜町			

標準断面図

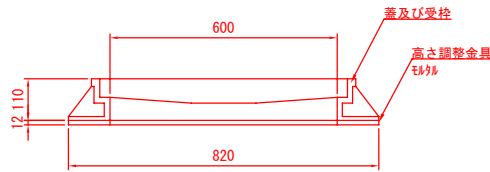
S=1:100

NO. 9+9.6~NO. 14+17.7



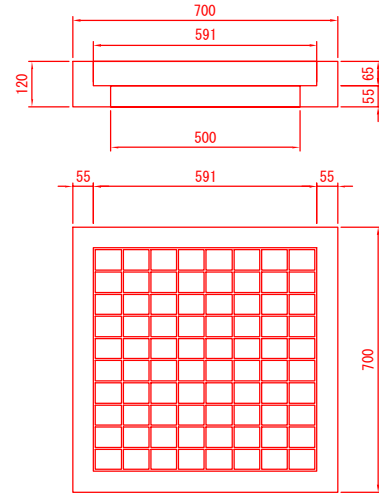
プレキャストマンホール(人孔鉄蓋、調整ボルト)

S=1:20



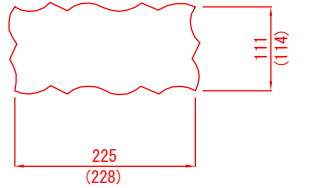
集水桝撤去(特殊桝縁塊, 口600)

S=1:20



インターlockingブロック

S=1:10



※ ()内は目地込の標準割付寸法

工事番号	七建第25-300号		
工事名	令和7年度 七ヶ浜縦断線舗装工事		
施工箇所	七ヶ浜町汐見台一丁目 地内		
図面名	標準断面図、構造図		
縮尺	図示	図番	3 / 3
宮城県七ヶ浜町			